

海老名駅西口地区に2015年夏オープン
まちづくりの中核となる“ビル丸ごと”フューチャーセンター

2014年7月吉日
UDS株式会社

キッザニア東京や代々木VILLAGEを手がけてきたUDS株式会社(東京都渋谷区・代表取締役社長 中川 敬文・以下「UDS」)が、施設基本計画の提案と、各フロアの業態開発およびファサードデザイン監修・内装デザインを手がけるフューチャーセンター「RICOH Future House」が2015年夏にオープンすることになりましたのでお知らせいたします。



大きな「家」をイメージした「RICOH Future House」の外観イメージCG

「RICOH Future House」は、神奈川県海老名駅西口地区で進められている土地区画整理事業に参画している株式会社リコー(東京都中央区・社長執行役員 三浦善司)の新規事業としてリコーグループが運営するフューチャーセンターで、2015年夏頃のオープンを予定しております。

フューチャーセンターとは、企業・政府・自治体などの組織が中長期的な課題の解決を目指し、様々な関係者を幅広く集め、対話を通じて、新たなアイデアや問題の解決手段を見つけ出し、相互協力の下で実践するために設けられる施設のことです。

今回の「RICOH Future House」では、まちづくりの中核となる“ビル丸ごと”フューチャーセンターを目指し、地域の方が気軽に立ち寄れるよう、大きな「家」をイメージとした外観デザインを提案し、様々なテーマの対話が繰り広げられる空間を創造して参ります。また、1階カフェでは、地域の方に愛着を持っていただける場所となることを目指し、企画段階から地域住民や周辺企業、リコー社員と共に、慶応義塾大学井庭崇研究室が提唱するフューチャーランゲージという研究手法を用いたワークショップを行い、理想のカフェの空間やコンテンツを共に企画開発しております。

UDSでは、鹿児島県薩摩川内市と共に手がけているスマートハウスを活用したフューチャーセンターに続き、今後、地方都市で産官学が連携した新しいフューチャーセンターモデルを創造し、同時に地方のフューチャーセンターを繋ぎながら、日本のまちづくりを担ってきたいと思っております。

お問合せ

UDS株式会社 広報担当：宮原・長谷川

TEL：03-3372-0231 / FAX：03-3372-0235 MAIL：info@uds-net.co.jp